

我が家の家庭果樹



大川普及センター
掛鯛 吉洋

今月は、温州ミカンの収穫、ピワの摘蕾、カキ渋ぬきについてお話しします。

1. 温州ミカンの収穫

極早生系統のものから収穫をしましょう。収穫は外回りの色着きのよい果実から収穫し10日程度して残りを収穫します。収穫にあたっては次の点に注意しましょう。

- ・傷つけないよう丁寧に取り扱います。
- ・果実を引っぱらず、ハサミを用いて2度切り収穫します。

※2度切り収穫とは、樹から採取した果実には、まだ果梗の部分に突起した枝が残っているため、その突起で他の果実を傷つけないようにヘタの周辺でもう一度切ることです。

温州ミカンの系統と特性

系統名	来歴	果重(g)	果重(%)	果重(%)	熟期
岩崎早生	興津早生の枝変わり	80~90	9~10	0.7~0.9	10月上旬
日南1号	興津早生の枝変わり	80~90	9~10	0.7~0.9	10月上旬
上野早生	宮川早生の枝変わり	80~90	9~10	0.7~0.9	10月中旬~下旬
宮川早生	在来系の枝変わり	90~110	10~12	0.9~1.0	10月下旬、11月上旬
興津早生	宮川早生の珠心胚実生	90~110	10~12	0.9~1.0	10月下旬、11月上旬



・外回りの色着きのよい果実から収穫し、10日程度して残りを収穫します。

2. ピワの摘蕾

品質の良い果実を生産するために摘蕾を行います。摘蕾を早い時期に行うと開花期間が長くなる傾向があり、寒害の危険分散になるので早めに行いましょう。



茂木



山田

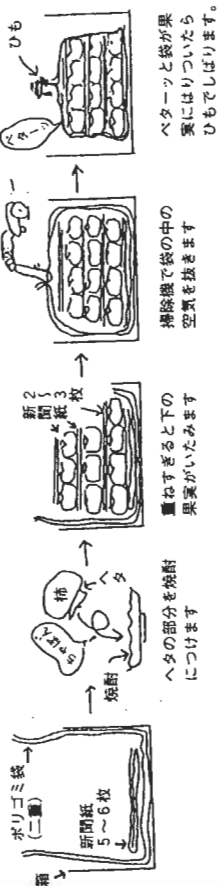
3. カキの渋ぬき

刀根早生や西条などの渋柿は次の要領で渋ぬきしましょう。

- ・用意するもの：宅急便などの箱、ビニール袋（穴のあいていないもの）、新聞紙、焼酎、小皿、掃除機、ひも
- ・ポイント：渋のぬけ方を均一にするため、果実の大きさを揃えます。渋ぬき期間は、常温で、脱渋の容易な品種（西条など）で3~4日、困難な品種（愛宕、蒼盤など）で9~12日が目安です。温度が高いと渋ぬき期間は短くなりますが軟化しやすくなります。

品種と人工脱渋の難易

脱渋の難易	品種
最も容易	西条
容易	平核無、刀根早生
中位	祇園坊
難	愛宕、蒼盤
最も困難	横野



コーヒータイム

こんな果樹知ってます？

アケビ（収穫期9月~10月上）

アケビは、アケビ科アケビ属のつる性木本植物で、山間地にはしばしばみられる有用植物として親しまれています。基本種として小葉が5枚からなるアケビと小葉が3枚からなるミツバアケビの系統に分類されることが多く、栽培に供される品種系統の多くは果実が大きく着色に優れるミツバアケビで、アケビは自家不和合性のために受粉用として利用される程度です。

果実内の果肉は種子を多く含む可食部分は少ないが、ゼリー状で淡泊な甘味があり生食できます。また、果皮は茹でて、一晩水にさらした後、あえもの、煮物、油みそ炒めなどにして食べられます。